



平成 20 年 2 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社カッシーナ・イクスシー
代表者名 代表取締役社長 高橋 克典
(JASDAQ・コード番号：2777)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 小林 要介
電 話 03-5725-4171

業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年12月期の通期(平成19年1月1日～平成19年12月31日)の業績予想の修正について、平成19年10月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)
単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	10,400	439	419	212
今回発表予想(B)	10,306	372	483	259
増減額(B)－(A)	△94	△67	64	47
増減率(%)	△0.9	△15.3	15.3	22.2
前年実績(平成18年12月期)	10,249	810	422	51

2. 平成 19 年 12 月期 通期個別業績予想数値の修正(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)
単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	10,400	404	387	161
今回発表予想(B)	10,257	344	355	105
増減額(B)－(A)	△143	△60	△32	△56
増減率(%)	△1.4	△14.9	△8.3	△34.8
前年実績(平成18年12月期)	10,221	695	704	389

3. 業績予想修正の理由

(1) 連結

売上高につきましては、第4四半期（平成19年10月～12月）において個人消費全般の動きが鈍く、その影響によりリテール事業（直営店における家具・生活雑貨の販売）およびWS事業（家具・生活雑貨の百貨店、専門店への卸売ならびにマンションデベロッパー等への営業販売）の売上が予想を下回ったことが修正の理由であります。営業利益につきましては、売上高が予想を下回ったことに加え、ユーロの為替レートが高止まりしたことによる輸入商品原価が増加したことなどにより、予想を下回りました。経常利益および当期純利益につきましては、持分法適用の関連会社でありますカッシーナ社（イタリア）への投資利益が予想を上回ったことが修正の理由であります。

(2) 個別

売上高および営業利益につきましては、連結と同様の理由により予想を下回りました。経常利益につきましては、売上高および営業利益が予想を下回ったこと、さらに当期純利益につきましては、アレッシィショップ大阪ならびにアレッシィショップ横浜の店舗資産について減損損失を計上したことが主な修正の理由であります。

以 上